

# 報道発表

令和元年 5 月 28 日

秋田地方气象台

秋田河川国道事務所

湯沢河川国道事務所

能代河川国道事務所

秋田県

## 指定河川洪水予報及び土砂災害警戒情報への 「警戒レベル相当情報」の追記について

秋田地方气象台、秋田河川国道事務所、湯沢河川国道事務所、能代河川国道事務所と秋田県は、令和元年 5 月 29 日から指定河川洪水予報及び土砂災害警戒情報と警戒レベルの関連を明確化し、住民の自主的な避難判断を支援するため、参考となる「警戒レベル相当情報」を追記して発表します。

平成 30 年 7 月豪雨における甚大な被害を受け、中央防災会議「平成 30 年 7 月豪雨による水害・土砂災害からの避難に関するワーキンググループ」の報告書で「様々な防災情報のうち、避難勧告等の発令基準に活用する情報について、警戒レベル相当情報として、警戒レベルとの関連を明確化して伝えることにより、住民の主体的な行動を促すこと」が示されました。

これを受け、秋田地方气象台、秋田河川国道事務所、能代河川国道事務所、湯沢河川国道事務所と秋田県は、共同で発表する指定河川洪水予報及び土砂災害警戒情報と警戒レベルの関連を明確化して伝えるため、下記のとおり指定河川洪水予報及び土砂災害警戒情報に「警戒レベル相当情報」を追記して発表することとしましたのでお知らせします。

### 記

- 運用開始日時 令和元年 5 月 29 日 13 時
- 「警戒レベル相当情報」を追記した指定河川洪水予報及び土砂災害警戒情報の例別紙参照

#### 【本件に関する問い合わせ先】

秋田地方气象台	防災気象官	戸堀 博之	電話	018-864-3955
秋田河川国道事務所	副所長	齊藤 正道(内線 204)	電話	018-823-4167
	調査第一課長	成田 正喜(内線 351)		
湯沢河川国道事務所	副所長	小嶋 光博(内線 204)	電話	0183-73-3174
	調査第一課長	野口 暁浩(内線 351)		
能代河川国道事務所	副所長	三浦 猛 (内線 204)	電話	0185-70-1001
	調査第一課長	長谷川優人(内線 351)		
秋田県	建設部河川砂防課	加賀 良宏	電話	018-860-2511

※ 以下の情報において赤字のとおり、警戒レベルを追記します。  
 実際の発表時には、これらは黒字で記載します。

1. 警戒レベルを追記した指定河川洪水予報の例

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">発表者</th> </tr> <tr> <td style="width: 50%;">国土交通省 気象庁</td> <td style="width: 50%;">〇〇河川事務所 〇〇地方気象台</td> </tr> </table>	発表者		国土交通省 気象庁	〇〇河川事務所 〇〇地方気象台	-	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">第1受報者</th> </tr> <tr> <td style="width: 50%;">機関名</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> </table>	第1受報者		機関名		-	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">第2受報者</th> </tr> <tr> <td style="width: 50%;">機関名</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> </table>	第2受報者		機関名		-	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">第3受報者</th> </tr> <tr> <td style="width: 50%;">機関名</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> </table>	第3受報者		機関名	
発表者																						
国土交通省 気象庁	〇〇河川事務所 〇〇地方気象台																					
第1受報者																						
機関名																						
第2受報者																						
機関名																						
第3受報者																						
機関名																						

正規

## 〇〇川氾濫危険情報

〇〇川洪水予報第〇号  
 洪水警報  
 平成〇〇年〇月〇日〇時〇〇分  
 〇〇河川事務所 〇〇県・〇〇地方気象台 共同発表

(見出し)

【警戒レベル4相当情報【洪水】】〇〇川では、氾濫危険水位に到達し、  
 氾濫のおそれあり

(主文)

【警戒レベル4相当】

〇〇川の〇〇〇水位観測所（〇〇県〇〇市〇〇）では、〇〇日〇〇時〇〇分頃に、避難勧告等の発令の目安となる「氾濫危険水位」に到達しました。〇〇市、〇〇市、〇〇市、〇〇町では、〇〇川の堤防決壊等による氾濫により、浸水するおそれがあります。市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとって下さい。

(雨量)

所により1時間に50ミリの雨が降っています。  
 今後もこの雨は降り続く見込みです。

流域	00日00時00分～00日00時00分までの流域平均雨量	00日00時00分～00日00時00分までの流域平均雨量の見込み
〇〇川流域	〇〇〇ミリ	〇〇ミリ

(水位)

〇〇川の水位観測所における水位は次のとおりと見込まれます。

観測所名	水位危険度		レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
	水位(m)		水防団待機	氾濫注意	避難判断	氾濫危険
〇〇〇 水位観測所 (〇〇県〇〇市〇〇)	00日00時00分の状況	XXX.X↑				
	00日01時00分の予測	XXX.X				
	00日02時00分の予測	XXX.X				
	00日03時00分の予測	XXX.X				
△△△ 水位観測所 (〇〇県△△市△△)	00日00時00分の状況	XXX.X↑				
	00日01時00分の予測	—				
	00日02時00分の予測	—				
	00日03時00分の予測	—				
□□□ 水位観測所 (〇〇県□□市□□)	00日00時00分の状況	XX.X↑				
	00日01時00分の予測	XX.X				
	00日02時00分の予測	XX.X				
	00日03時00分の予測	XX.X				

水位のグラフは各水位間を按分したものです。  
 水位危険度レベル4については、氾濫危険水位と計画高水位を按分しており、氾濫危険水位＝計画高水位の場合は最大になります。

## (参考資料)

(単位:水位(m))

観測所名	〇〇〇水位観測所	△△△水位観測所	□□□水位観測所
	〇〇県〇〇市〇〇	〇〇県△△市△△	〇〇県□□市□□
レベル4水位 氾濫危険水位*	144.9	48.6	23.1
レベル3水位 避難判断水位*	144.6	48.0	21.5
レベル2水位 氾濫注意水位	142.5	46.5	20.0
レベル1水位 水防団待機水位	142.0	45.5	—
受け持ち区間	〇〇川	〇〇川	□□川
	左岸 〇〇県〇〇市から 〇〇県〇〇市	左岸 〇〇県〇〇市から 〇〇県〇〇市	左岸 〇〇県〇〇市から 〇〇県〇〇市
	右岸 〇〇県〇〇市から 〇〇県〇〇市	右岸 〇〇県〇〇市から 〇〇県〇〇市	右岸 〇〇県〇〇市から 〇〇県〇〇市
	〇×川	△△△川	—
	左岸 〇〇県〇〇市から 〇〇県〇〇市	左岸 〇〇県〇〇市から 〇〇県〇〇市	—
	右岸 〇〇県〇〇市から 〇〇県〇〇市	右岸 〇〇県〇〇市から 〇〇県〇〇市	—
	〇〇〇〇川	—	—
	左岸 〇〇県〇〇市から 〇〇県〇〇市	—	—
右岸 〇〇県〇〇市から 〇〇県〇〇市	—	—	
氾濫が発生した場合 の浸水想定区域	〇〇県〇〇市〇〇地区、 〇〇県〇〇市〇〇〇地区、 〇〇県〇〇市〇〇〇〇地区、 〇〇県〇〇市□□地区、 〇〇県〇〇市〇〇〇地区、 〇〇県〇〇市〇〇〇〇地区、 〇〇県〇〇市□□地区、 〇〇県〇〇市□□〇地区、	△△県△△市〇〇区、 △△県△△市〇〇〇区、 △△県△△市〇〇〇〇区、 △△県△△市□□地区、 △△県□□市〇×地区、 △△県□□市〇〇×地区、 △△県□□市□×地区、 △△県□□市□□×地区、	××県×市〇〇地区、 ××県〇市〇〇〇地区、 ××県×市〇〇〇〇地区、

※避難判断水位、氾濫危険水位：水位観測所受け持ち区間内の第1位危険箇所の

避難判断水位・氾濫危険水位を水位観測所に換算した水位です。

水位危険度レベル	水位	求める行動の段階
レベル5	氾濫の発生以降	氾濫水への警戒を求める段階
レベル4	氾濫危険水位から氾濫発生まで	いつ氾濫してもおかしくない状態 避難等の氾濫発生に対する対応を求める段階
レベル3	避難判断水位から氾濫危険水位まで	避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める段階
レベル2	氾濫注意水位から避難判断水位まで	氾濫の発生に対する注意を求める段階
レベル1	水防団待機水位から氾濫注意水位まで	水防団が体制を整える段階

「雨量」「水位」等の情報は、下記のサイトからもご覧いただけます。

川の防災情報 気象庁ホームページ	パソコンから	携帯電話から
	<a href="http://www.river.go.jp/">http://www.river.go.jp/</a> <a href="https://www.jma.go.jp/">https://www.jma.go.jp/</a>	<a href="http://i.river.go.jp/">http://i.river.go.jp/</a>

問い合わせ先

水位関係：国土交通省 〇〇河川事務所 〇〇〇〇課 電話：000-000-0000（内線）〇〇〇

〇〇県 河川砂防課 電話：000-000-0000（内線）〇〇〇

気象関係：気象庁 〇〇地方気象台 電話：000-000-0000（内線）〇〇〇

## 2. 警戒レベルを追記した土砂災害警戒情報の例

### 秋田県土砂災害警戒情報 第〇号

令和元年〇〇月〇〇日 〇〇時〇〇分  
秋田県 秋田地方气象台 共同発表

#### 【警戒対象地域】

秋田市秋田 秋田市河辺雄和 由利本荘市沿岸\* 大仙市\* 北秋田市

#### 【警戒解除地域】

能代市 三種町 男鹿市

\*印は、新たな警戒対象となった市町村を示します。

#### 【警戒文】

##### <概況>

大雨のため、警戒対象地域では土砂災害の危険度が高まっています。

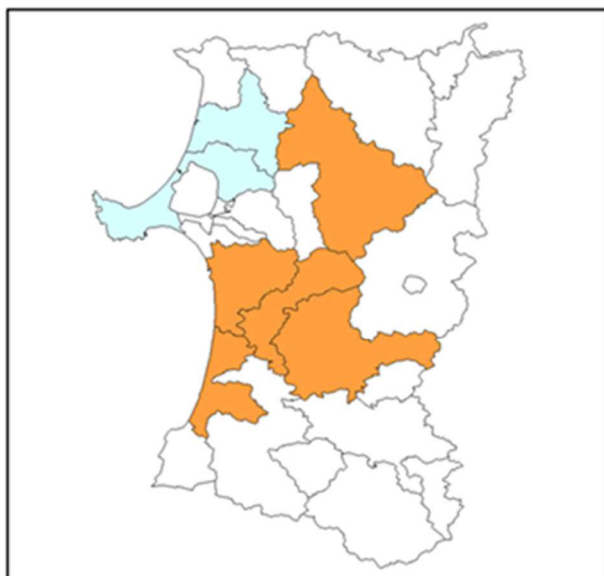
##### <とるべき措置>

避難が必要となる危険な状況となっています【警戒レベル4相当情報[土砂災害]】。

崖の近くや谷の出口など土砂災害警戒区域にお住まいの方は、市町村から発令される避難勧告などの情報に留意し、少しでも安全な場所への速やかな避難を心がけてください。

##### <補足情報>

市町村内で危険度が高まっている区域は、秋田県や気象庁のホームページで確認できます。秋田県「土砂災害危険箇所マップ」、気象庁「大雨警報(土砂災害)の危険度分布」



問い合わせ

018-860-2517(秋田県河川砂防課)

018-823-8291(秋田地方气象台)